

鎌倉大根未来研究クラブ

2018 年 4 月

2015 年から始まった鎌倉時代に栽培された鎌倉の大根探しは、大根料理の店「福来鳥」のさとうえだ女将の熱い思いから始まったことだが、鎌倉市民によって発見され、以後活動は広がりを見せている。



菊池晋介宮司
佐助稲荷神社の正式参拝をおこなったが、菊池晋介宮司の祝詞には名前を書き込んでいただいた。



午後からは、佐助稲荷神社に会場を移して、坂東流家元の坂東遥先生が、鎌倉大根にまつわる伝説から舞を創作して、境内で踊られた。



島根大学植物育種学研究室の小林伸雄教授
ハマダイコンの商品化を積極的に進めている
島根大学植物育種学研究室の小林伸雄教授もご夫妻でお越しになった。



神奈川県農業技術センター
原康明研究課長

第1回から、ゲストティーチャーとして、指導されている神奈川県農業技術センターの原康明研究課長〈三浦半島地区事務所〉。沖縄の島ダイコンに注目、沖縄の石垣島にまで出向いて調べたとか・・・



筆：大竹道茂氏
鎌倉大根総合アドバイザー
総務省地域力創造アドバイザー

神奈川県種苗協同組合
成松次郎技術顧問
時間を割いてご参加いただき、情報の共有化が出来た。

